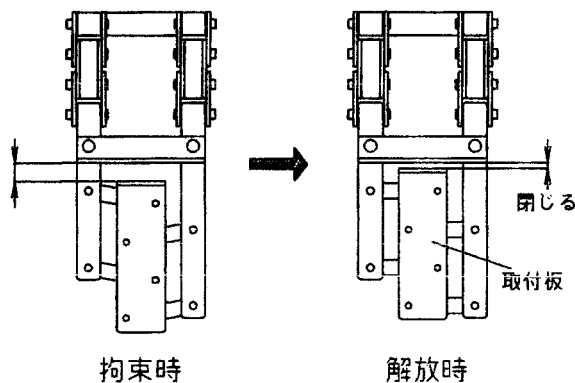


日東式ロッド引抜装置取扱説明書

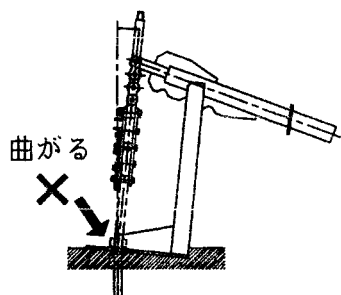
1. 引き抜き時の注意点



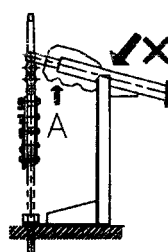
・引き抜き前にはロッドにスクレーパとロッド泥除け金具を取り付ける。
(ロッドに付着する泥を少なくするために用います。グリップ部の保護)

・チャッキングしている状態から解放させたいときは、図のように取付板を閉じてグリップ部を解放します。
(この時、最後までロッドを引き抜いていないとロッドが地中に落下します。)

2. 不具合が生じる引抜き方法



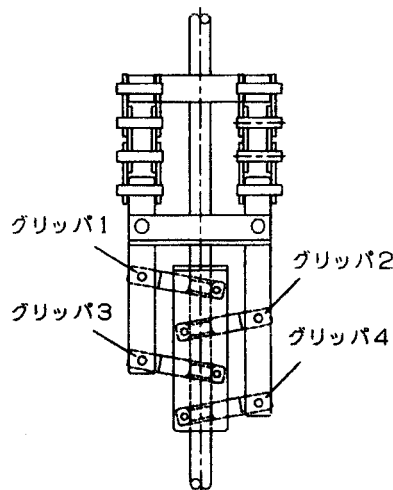
注意) ぬかるんだ場所でのロッドの引抜き作業ではスタンドが傾きやすいため、ロッドに曲げの力が働きロッドの曲がりや、ねじ部の折れが生じることがありますので、スタンドの下に補強板を敷いて引抜き作業をして下さい。



地切りなど大きな力が加わるときには、支点をてこの先端にして下さい。
(図のAの位置で引抜き作業を行って下さい)

日東式ロッド引抜装置の引抜き力の最大値は2tonとなっています。図のように棒を継ぎ足し2ton以上の引抜き力をかけると、ここに曲がりが生じ、てこ部やチャッキング部の破損につながる恐れがあります。

3. グリップ摩耗時の交換方法



この引抜き装置はグリップ穴の片側をロッドに接触させて引き抜きますのでグリップ穴の摩耗がひどくなってくると、滑りを起こしロッドを引き抜けません。
そこで、摩耗のひどくなったグリップを以下の手順で取り付け直すと摩耗していない側で引き抜くことができます。

交換手順

- 1) ナットとねじ計8ヶ所をそれぞれ150°C程度に熱し、ロック剤を溶かす。
(注意: 250°C以上には加熱しないで下さい。)
- 2) ロック剤を溶かせばナット及びねじを緩めることができます。
(注意: もしも、ロック剤が効いた状態で取り外すと取付ねじが折れることがあります。)
- 3) 交換方法はグリップ1をグリップ2、グリップ3をグリップ4とそれぞれ入れ替えて取付けて下さい。